

# 令和8年度 境町総合防災訓練の概要



令和8年5月7日（木）  
境町防災安全課

# 令和8年度 境町総合防災訓練実行委員会組織

境町総合防災訓練	
境町長	

境町総合防災訓練実行委員会	
委員長	副町長
副委員長	区長会会長
役割	実行委員会の統括

防災アドバイザー	
片田 特任教授	
役割	1 防災訓練に対する助言・指導 2 防災訓練に関する評価等

相談役	
区長会顧問	
役割	1 防災訓練に対する意見提出 2 区長会に対する助言・指導

事務局		
長	危機管理部長	副 防災安全課長
副	危機管理監、危機管理専門監	
役割	1 企画・計画の作成支援 2 関係機関・団体との連絡調整 3 会議資料の作成 4 訓練経費関連事項 5 訓練の進行・統制補佐	

実行委員	
境町区長会役員	
役割	1 訓練に関する各行政区の意見取り纏め・意見提出 2 各行政区へ訓練内容の周知 3 自主防災組織の編成の促進 4 各行政区住民の防災訓練への参加促進及び訓練統制

協力・支援団体等	
団体等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域避難所（町外公立3校）</li> <li>・防災士の会 ・TEPCO</li> <li>・民生委員、境町社協、境1中</li> <li>・県バス協会貸切委員会県西支部</li> </ul>
役割	1 訓練に関する連絡調整 2 訓練に関する意見提出 3 訓練の支援及び協力 4 教訓・反映事項意見提出

実行委員（役場）	
委員	各部長等（各対策部長）
役割	1 訓練に関する各部の統制及び訓練内容の周知 2 訓練に関する各部の意見提出 3 部関連準備事項の統制 4 防災訓練参加職員の役割等の付与・統制 5 各部訓練成果の取り纏め

訓練参加組織（自主防災組織）	
長	各行政区長
役割	1 訓練に関する意見・要望等の実行委員会への提出 2 住民への訓練内容の周知 3 住民の防災訓練への参加促進及び訓練への参加

関係機関（※）	
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・境警察署</li> <li>・境町消防団</li> <li>・坂東消防署境分署</li> <li>・古河自衛隊</li> <li>・利根川上流河川事務所等</li> </ul>
役割	1 訓練に関する連絡調整 2 訓練に関する各関係機関の意見の取り纏め・提出 3 関係機関参加者の統制 4 訓練成果（教訓・反映事項）意見の提出

※：町外訓練場所を所轄する警察等へ協力を依頼

# 1 全般事項

## 1 訓練の目的

令和7年度の成果を踏まえ、利根川氾濫による大規模水害における広域避難訓練を主とした総合防災訓練により災害対応能力の向上を図り、災害犠牲者「ゼロ」を目指す。

## 2 時期

**令和8年6月27日（土） 8時～12時**

## 3 場所

境町役場、境町文化村及び広域避難所

→ **総和工業高等学校、坂東総合高等学校跡地、八千代高等学校**

## 4 主催者等

(1) 主催者： 境町長

(2) 実行委員会： 実行委員長を副町長、**副実行委員長を境町区長会  
会長**、役場各対策部長及び**区長会の役員**をもって組織

## 5 訓練内容等

### (1) 訓練場面（訓練想定）

利根川氾濫の危険性に伴う町外への広域避難

### (2) 災害対策本部会議 **：予備の災害対策本部会議、ドローン情報配信**

### (3) 情報伝達及び広域避難訓練

■ 災害情報伝達訓練 **：防災アプリ等の避難情報の配信**

■ 避難訓練 **：3箇所同時広域避難検証**

要配慮者に対するバス輸送支援

■ 避難所の開設・運営訓練 **：防災アプリの受付集計機能の検証**

### (4) 展示・体験訓練

例年の消防、自衛隊、警察、国土交通省、企業等による装備品の他  
**本年度は、新たな体験・展示装備品を準備**

### (5) 自衛隊、消防団、職員合同の炊出訓練等

→ 避難訓練参加者に**昼食（お持ち帰り用）を配食**

## 2 実施時程

08:00～ 《災害対策本部会議》（対象：役場、関係機関等）

《情報伝達訓練及び広域避難訓練》（対象：全住民）

08:30～ 境町全域に警戒レベル3「高齢者等避難」を発令

- ▶ 情報伝達訓練
- ▶ 高齢者等避難開始、要配慮者等バス輸送支援：避難所の受入
- ▶ **一般住民自主避難開始：避難所の受入**

09:15～ 境町全域に警戒レベル4「避難指示」を発令

- ▶ 情報伝達訓練
- ▶ **ここまでには全員が避難：避難所の受入**  
（避難所受付完了後、避難者は**文化村へ移動**）

10:30頃 広域避難訓練終了式（文化村：開始時間は避難状況による。）

《展示・体験訓練》（対象：避難訓練参加者）

8:30に展示会場の準備を完了しています。

**避難所で受付を終了し、文化村へ来られた方から逐次参加できます。**

12:00 総合防災訓練終了・解散

（参加者には、お持ち帰り用の昼食を準備）

# 3 報伝達訓練イメージ（全体）

## 4つの伝達手段により避難情報を配信します！

**避難指示を発令  
しました~**



防災行政無線



災害対策本部（境町役場）



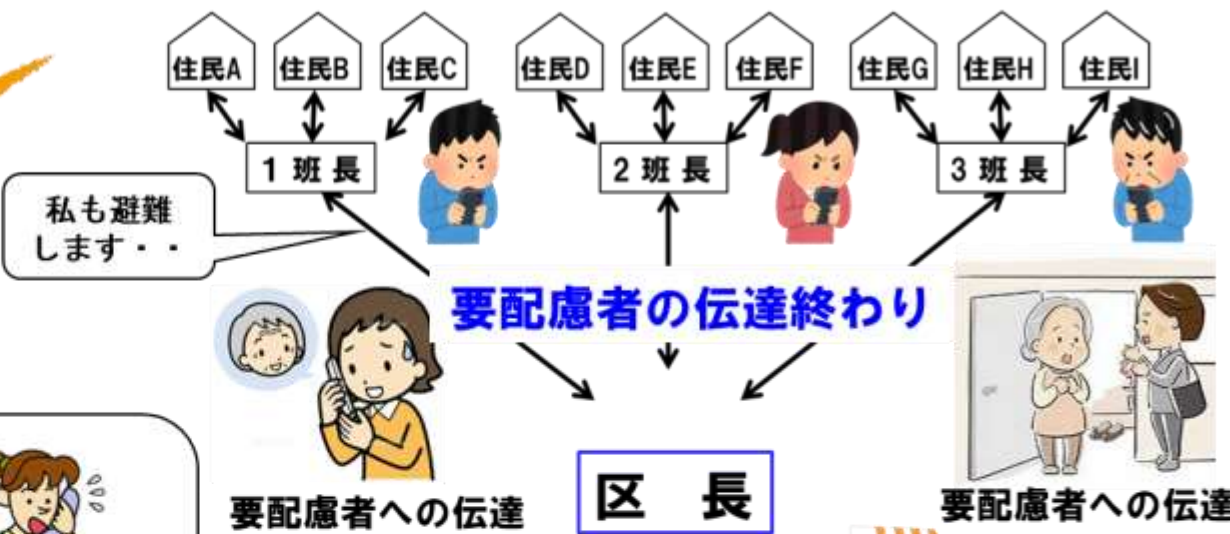
電話（総務班）



新防災アプリ



消防団による避難広報



**町から「避難情報」  
が発令されました。避難できる人は  
早めに避難して下さい。**

# 《参考》避難情報の種類

水害が発生しそうなとき、町から次の**3つの避難情報が発令**されます。本訓練では**警戒レベル3、4**を発令します！

## 警戒レベル3 高齢者等避難

避難に時間のかかる**高齢者等要配慮者**は避難一般の避難者も早めの自主避難が望ましい

## 警戒レベル4 避難指示

対象地域の**全町民を対象**に発令

今回の訓練で発令

## 避難行動

高齢者等

全町民

避難開始ではなく、**ここまで避難を完了**することが望ましい。

## 警戒レベル5 緊急安全確保

**この段階では逃げ遅れ**です。  
今できる**最善**を尽して下さい。

発災してる  
かも・・

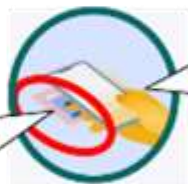
# 《参考》防災アプリ「New サカインフォ」

災害時、町からの「**災害情報**」「**避難情報**」や  
町からの「**お知らせ**」を配信



スマホにポケットサインアプリをダウンロードし、**マイナンバーカード**  
を利用して「NEW サカインフォ」を登録しておきましょう！

ポケットサイン



1 2 3 4  
4ケタの  
暗証NO



1 アプリを  
ダウンロード

2 マイナンバーカードで読み取り

3 登録完了

避難所の受付もQRコードを読み取るだけで簡単！



みなさん！  
**避難して下さい！**



## 4 広域避難訓練の概要

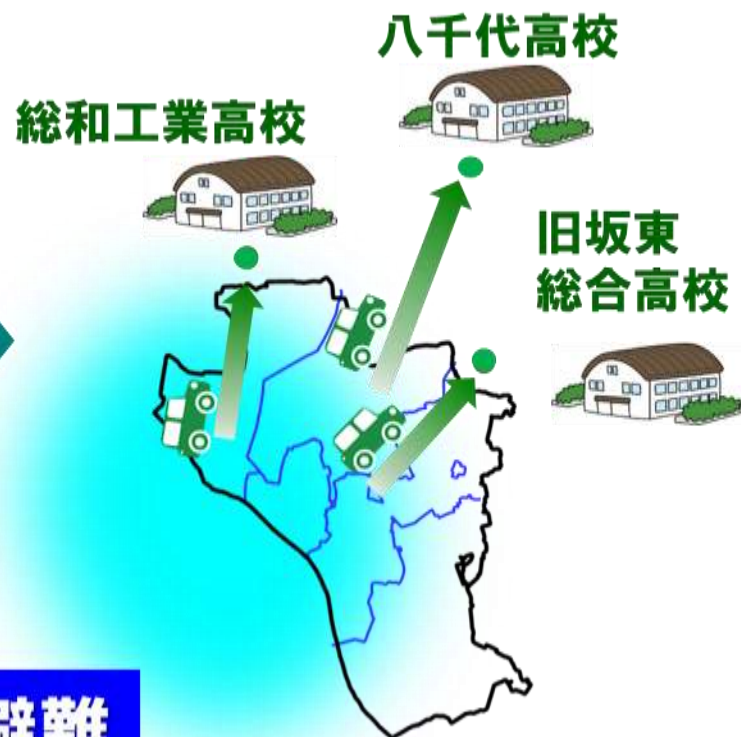
本来は、自らの避難先への避難を推奨していますが・・・

避難情報を受け本訓練では広域避難所へ車で避難し、

「避難所とはどんなところか」「防災アプリ受付」を確認してみましょう。

本来は自主的広域避難が望ましい

今回の広域避難訓練



# 《参考》 境町の場合、広域避難が必要な人数は・・・

**約16,000人～20,000人**

総和工業高校  
約2,000人？

八千代高校  
約2,000人？

元坂東総合高校  
約2,000人？



緊急避難場所（駐車場）  
800台分  
2,000～3,000人？

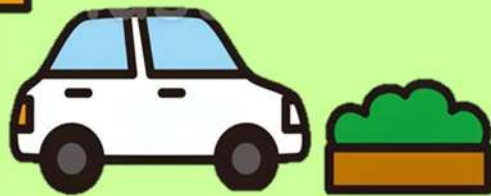
全町民分の避難先  
は物理的に確保が  
できない・・・

# そのため、広域避難における避難先は・・・

**推奨**



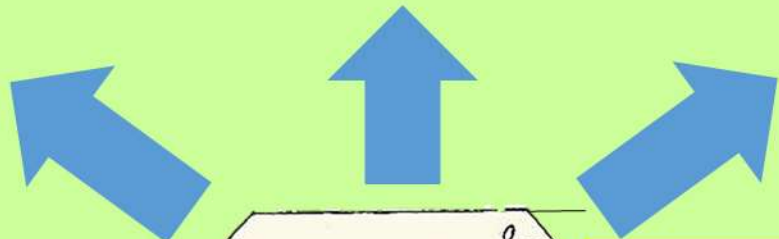
一時的車中避難



親戚・知人・友人宅



民間宿泊施設



**まずは自らの避難先へ避難**

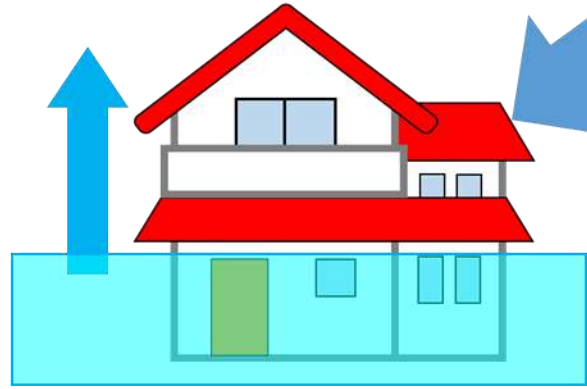
大丈夫なら・・・**垂直避難**



やばい  
**早く避難**  
しなきゃ・・・

行先がない場合などは・・・

**指定避難所**



# 避難先指定の考え方

1 努めて**同一の広域避難所に避難者が集中**しないように避難先を指定

2 努めて**避難時の渋滞を避ける**ため、

- ① 利根川沿川の行政区を古河、坂東方面
- ② その他の外縁の行政区を八千代方面



**昨年度からの変更**

3 消防団との連携の容易性から、**境地区**の避難先を**消防団の編成区域（1・2分団）**で区分

# R8訓練時の新たな避難先の指定

【修正】 連携の容易性から **境地区を消防団の編成区域（1・2分団）** で避難先を区分

《総和工業高等学校》

静地区	塚崎一	境地区	上仲町
	塚崎二		上町
	稲尾		宮本町
	志鳥		坂花町
	横塚		新吉町
	本船町		山神町1区
下仲町	山神町2区		

22%

R8の境地区は、消防団の1・2分団の編成区域で避難先を区分

### 【避難先凡例】

- : 八千代高校
- : 坂東総合跡地
- : 総和工業高校
- : 垂直避難可能
- % : 避難者の割合

垂直避難可能

猿島地区	井草
	七軒
	喜五郎

3%

《八千代高等学校》

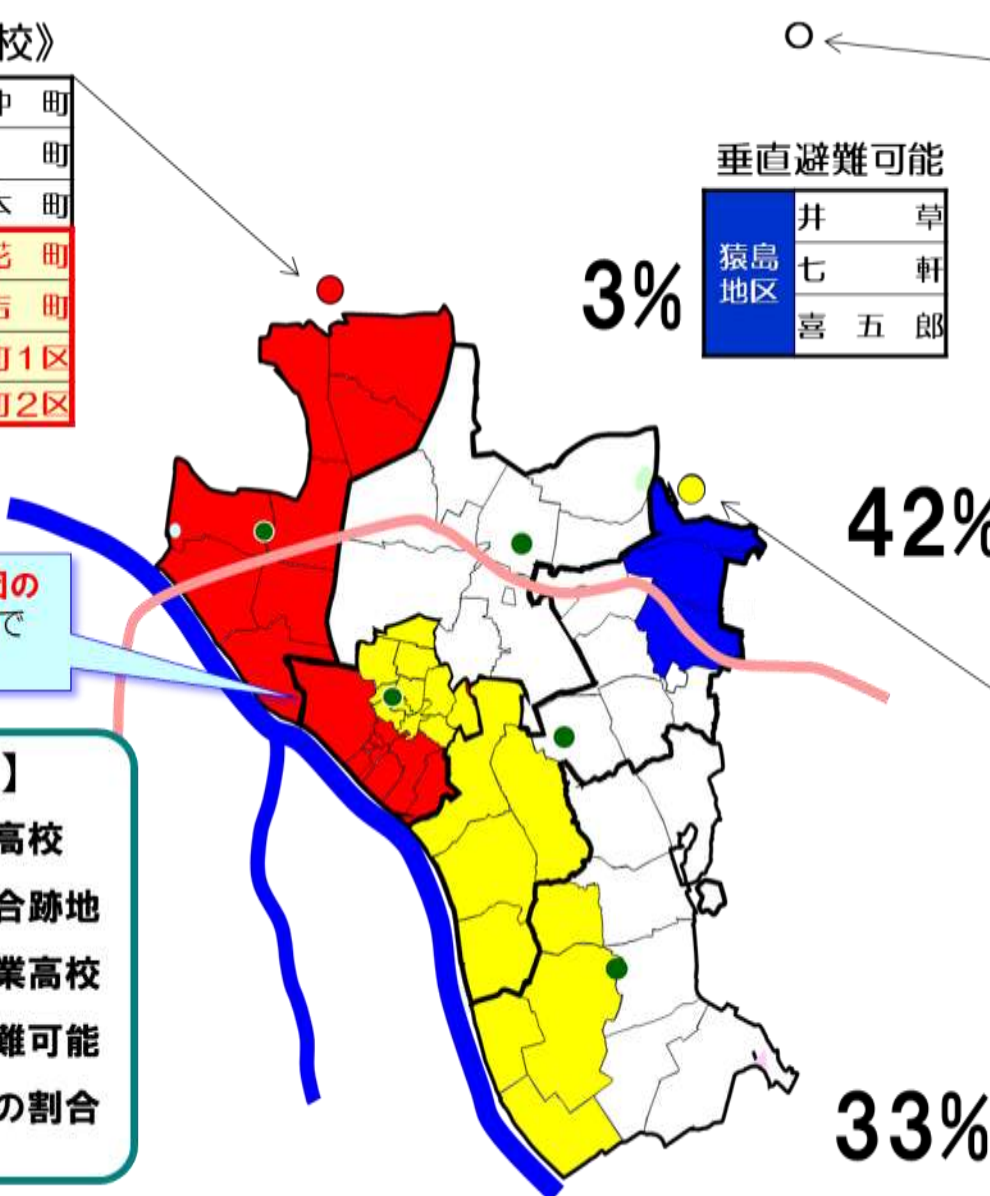
長田地区	蛇池	猿島地区	内門本田
	長井戸1区		内門新田
	長井戸2区		山崎南
	猿山		山崎北
	下砂井		伏木北部
	栗山		伏木中部
猿島	西泉田	森戸地区	伏木南部
	上小橋		若林蓮台
大歩	若林新田		
中大歩	若林本田		

42%

《旧坂東総合高等学校》

境地区	住吉町1区	猿島地区	松岡町3区
	住吉町2区		金岡
	住吉町3区		浦向
	旭町1区		下小橋
	旭町2区		染谷
	旭町3区		一ノ谷
	陽光台		百戸
	松岡町1区		桐ヶ作・新戸
	松岡町2区		

33%



# 総和工業高等学校の避難施設・駐車場配置図



# 旧坂東総合高等学校の避難施設・駐車場配置図



# 八千代高等学校の避難施設・駐車場配置図



正門（一般入門、バス入出門）

避難所受付  
（体育館入口）

- 《通用門の統制》
- 1 一般避難者の入門は正門、  
出門は東門
  - 2 バスは入門・出門とも正門

東口（一般出門）

- 【凡 例】
- : 避難施設
  - : 駐車場
  - : 駐車場（予備）
  - ① ~ ④ : 駐車誘導の優先順
  - ➔ : 車両経路
  - ➔ : バス経路
  - ♂  
♀ : トイレ

R8の訓練では、R7の訓練時とは  
**出入門が逆**になります。

# 要配慮者のバス避難支援について

**避難行動要支援者**を主対象に**バス輸送支援**を実施します。



実際に**バス避難支援（介助・付添を含む）**  
**が必要**な方が対象です。



- ① 各行政区の要配慮者の内、**親族等避難支援を受ける人がいない方**及び支援のため**実際に付き添う方**
- ② **社会福祉施設等入居者・職員**（利根老人ホーム等）
- ③ 車等の**移動手段がなく自らの避難先がない方**

**注意**

訓練は・・・  
**対象者の体調**  
**を考慮し参加を**  
**相談して下さい**



バスターミナルへ集結



各行政区長との調整にもとづき**指定場所へお迎え**

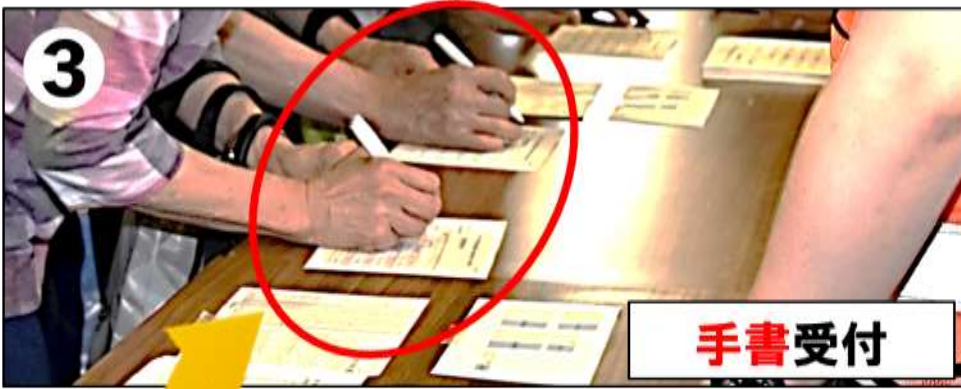
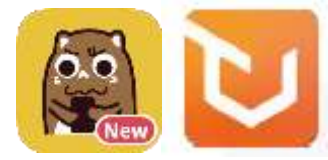


避難所へ輸送支援



# 避難所についたら**必ず受付**をしましょう！

受付は、**防災アプリ等3つの要領**で実施します。



**手書受付**



**防災アプリ：スマホQRコード受付**



**受付会場配置（体育館）**



**マイナンバーカード受付**

## 5 展示・体験訓練の概要

避難訓練で受付を終了後、**文化村に移動**していただき、

**展示・体験訓練**に参加していただきます。



### 境町文化村全景

**体育館：屋内展示・体験会場**



**駐車場：屋外展示・体験会場**

駐車場や会場レイアウトは、参加者数を把握したのちに、

**#6全体会議までに作成**します。

# 1 展示・体験訓練内容（案）

今後支援の可否を含め関係機関・団体・企業と調整させていただきます。

訓練項目		担任	実施要領	イメージ
炊き出し訓練		陸自102施設 直接支援大隊等 (古河駐屯地)  境町役場 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>自衛隊の<u>野外炊事具</u>及び被災者支援対策部等と合同で炊出訓練を実施し、<u>訓練の参加者へ配食</u></li> <li>メニュー：カレーを予定</li> </ul> 	
屋外展示・体験訓練	水消火器操作訓練	坂東消防署 境分署 消防団	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供及び女性を主対象として<u>水消火器</u>を使用し、<u>消火器の取扱い</u>、消火器による<u>消火活動</u>を体験 (火は使用しません。)</li> </ul>	
	消防車の展示 消防はしご車 体験		<ul style="list-style-type: none"> <li>消防車の<u>展示・乗車体験</u>し、子供を主対象に、消防自動車のはしご車の<u>乗車体験</u></li> </ul>	
	煙体験		<ul style="list-style-type: none"> <li>煙体験用の幕体内で、<u>実際に火災の煙を疑似体験</u></li> </ul>	

訓練項目	担任	実施要領	イメージ
ドローン体験	境町役場等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドローンの操作等の <u>展示説明及び体験を実施</u></li> </ul> 	
災害用車両の展示		<ul style="list-style-type: none"> <li>LPガスも使用できるハイブリットカーで災害時に<u>非常用電源として使用できる車</u>や、医療用の他、<u>多目的に使用可能なトレーラ</u>等を展示・説明</li> </ul> 	
パトカーの展示	境警察署	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察で使用している<u>パトカーの展示・説明や乗車体験</u>を実施</li> </ul> 	
消防車の展示	消防団	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防で使用している<u>消防自動車の展示・説明や乗車体験</u>を実施</li> </ul> 	
ボランティアセンター開設訓練	境町社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害ボランティアセンターを開設し、<u>災害ボランティアに関する説明や、災害ボランティア登録募集活動</u>等</li> </ul> 	

訓練項目	担任	実施要領	イメージ
救命救急訓練	坂東消防署 境分署 消防団 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダミーを使用し、<b>心肺蘇生、AEDの取扱い</b>について体験</li> </ul>	
備蓄品の展示及び試食	境町役場	<ul style="list-style-type: none"> <li>各避難所で保管している食料、トイレ等<b>各種の備蓄品を展示</b>するとともに<b>試食</b>を実施</li> </ul>	
3Dマップ展示		<p>建物・建築物・地形等のデータと浸水シミュレーション技術を組み合わせ、利根川氾濫時の<b>時間経過による浸水状況を3Dにより可視化</b></p>	
避難所内施設		<p>避難所内に設置する災害用テント、段ボールベットなど<b>宿泊施設を配列し展示</b></p>	
警察災害活動パネル展示	境警察署	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察による<b>災害派遣の活動状況等</b>についてパネル展示・説明</li> </ul>	

訓練項目	担任	実施要領	イメージ
自衛隊災害派遣 パネル展示  装備品試着コーナー	自衛隊茨城 地方協力本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>自衛隊の<b>各種災害派遣の活動状況</b>などのパネルを展示</li> <li><b>子ども用の自衛隊被服試着</b>・写真撮影</li> </ul>	
自衛隊人命救助 システム展示	陸自102施設 直接支援大隊等 (古河駐屯地)	<ul style="list-style-type: none"> <li>陸自で装備し、被災地で<b>人命救助のため必要な工具類の種類・取扱い要領を展示・説明</b></li> </ul>	
段ボールベットの 展示 組立訓練	境町役場  防災士の会	<ul style="list-style-type: none"> <li>町で備蓄している<b>段ボールベット及び災害用テントを展示</b> (避難所の設備・備品の一つとして展示)</li> </ul>	
災害用テントの 展示 組立訓練	<b>そ の 他</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>段ボールベット及び災害用テントの組立要領について展示説明し、<b>希望者は体験</b></li> </ul>	
防災アプリ 登録会場	境町役場  企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災アプリの登録を促進するため、<b>登録会場を設定し、高齢者等の登録をお手伝い</b>します</li> </ul>	

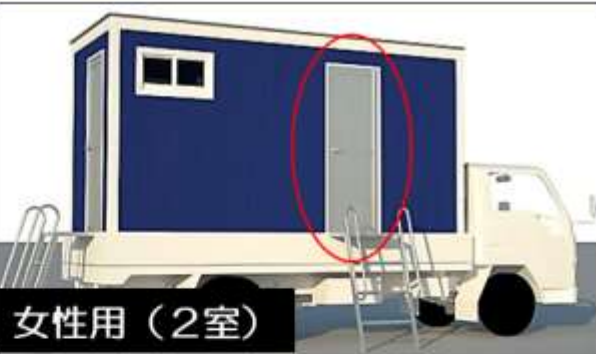



訓練項目		担任	実施要領	イメージ
展示・体験訓練	茨城県災害VR体験 (バーチャル)	境町役場	茨城県で保有する災害体験VR(バーチャル)コンテンツ入りヘッドマウントディスプレイ5台を借用し、被災状況などを仮想体験ができます。 整理券を発行予定です。	
	ミネラルイオン水展示	境町役場	ミネラルイオン水の化学反応で有機物を分解処理し、滅菌・消臭 ・ポータブル式：水3ℓ、100ccで約50回(大)： ・設置型式：2千ℓ、2ℓ、2千回	
	電気自動車(予備電源)展示	東電プランニング	・東電プランニングが保有する電気自動車から変圧器により電源を取り出し、文化村の予備電源や電気機器を可動させます。	

**支援内容は、今後、関係機関との調整により決定します。**

## 2 R8新たな展示・体験訓練内容

訓練項目	担任	実施要領	イメージ
<p style="writing-mode: vertical-rl;">屋外展示・体験訓練</p> <p style="text-align: center;">降雨体験車</p>	<p style="text-align: center;">国土交通省 利根川上流 河川事務所</p>	<p>国土交通省関東技術事務所（松戸）が保有する災害体験用機材</p> <p>▶ 1時間あたり10mmから大災害につながる<b>300mmの暴風雨</b>の恐ろしさを体験</p> <p>① スクリーン映像 ② 音響・風雨を発生</p> <p style="background-color: yellow; padding: 5px;">▶ <b>1回10分</b> <b>定員7人（子供10人）</b> <b>（3時間＝150人位）</b></p> <p style="background-color: yellow; padding: 5px;">整理券を配布（順番制）</p> <p style="text-align: center;"><b>雨具を着用します。</b> （雨具は町で準備）</p>	<p style="text-align: center;">イメージ</p>    

訓練項目	担任	実施要領	イメージ
屋外展示・体験訓練  自然災害体験車	国土交通省 利根川上流 河川事務所	国土交通省関東技術事務所（松戸）が保有する災害体験用機材  ▶ 豪雨や土石流などの災害の恐怖を疑似体験  ① 大画面3D映像 ② 振動シート  <b>▶ 1回 10分～15分            定員 14人            3時間＝170人位</b>  <b>整理券を配布（順番制）</b>	  
<p>人数制限があるため、降雨体験車又は事前災害体験車の<b>いずれか一方のみの体験</b>とさせていただきます。</p>			

訓練項目	担任	実施要領	イメージ
屋外展示・体験訓練  災害用 トイレカー	境町役場	<p>令和7年度国の「新しい地方経済生活環境創生交付金」を活用し、町で導入</p> <p>【基本仕様】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 2tトラック搭載</li> <li>▶ トイレ3室独立構造</li> </ul> <p>① 女性用 2室 ② 男性用 1室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ トイレ方式 簡易水洗システム式 貯留</li> <li>• 900ℓ貯留タンク (300ℓ独立タンク×3構造)</li> <li>▶ 使用可能回数 900回 (1回1ℓ算定)</li> </ul> <p>【電源設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 屋根上太陽光パネル設置</li> <li>▶ ポータブル電源 (蓄電池) 搭載</li> </ul> <p>平素はイベント等で使用</p>	<p>イメージ</p>  <p>女性用 (2室)</p>   <p>男性用 (1室)</p> 
<p>その他 キッチンカー キャンピングカー の展示も行います</p>			